

3学期がスタートしました。今年は感染症対策で、放送での始業式となりましたが、子どもたちは新年を迎え、新たな気持ちで3学期を迎えたようです。3学期は1年間のまとめの学期であり、次の学年に向けての準備をする大切な学期でもあります。子どもたちにとっても、毎日が充実した一日となるようにしていきたいです。今回は12月と1月の子どもたちの活動の様子をお伝えします。

【5年生体感アジア】 12月21日(月)



水運びを体験する様子

アジア保健研修所から講師をお招きして、国際理解講座「体感アジア」を実施しました。水運び、貧富の格差、サリーの着付け、3つの薬の4つの体験講座を通して、アジアの人々の生活の様子や文化などを学びました。文字が読めないと薬を飲むこともできないことや、学校に通えることが当たり前ではないことなどを知り、同じアジアでも生活に違いがあることを体感しました。今後も、日本だけではなく、世界のさまざまな国に対しても関心を持ち、視野を広げていってほしいと思います。

【ヘルピータイム】 1月8日(金)～



ヘルピータイムの様子

発育測定時に、養護教諭による保健指導（ヘルピータイム）を行いました。今回のテーマは「感染症予防」

です。感染症予防のために、どんなことを心がけ、どのように実践するのかを、学年に応じた内容で指導しました。1年生は「手洗い」、2年生は「うがい」、3年生は「手洗い(上級偏)」、4年生は「せきとくしゃみの飛沫」、5年生は「換気」、6年生は「免疫力」について学びました。今年度はインフルエンザによる出席停止は1名もいませんが、インフルエンザよりも感染力が強いと言われているコロナウィルスの感染が全国的に広がっています。ヘルピータイムで学んだことを実践し、健康に日常生活を送れるように引き続き声掛けをしていきます。

【児童集会】

1月15日(金)



チェッコリを踊る様子

運動場で児童集会を行いました。最初に、生活安全委員会の児童が、お金の使い方について、クイズ形式で発表しました。次に、

体育委員会が寒さに負けずに体を動かそうと呼びかけ、全校で「チェッコリ」を踊りました。高学年は少し恥ずかしそうでしたが、楽しい集会になりました。

【感染症予防対策】

現在、愛知県に緊急事態宣言が発令されています。3学期も、水道の蛇口やドアの取手など手が触れる場所を中心に、業者による消毒を行っています。また、子どもたちが感染予防を意識して行動ができるように、保健委員が放送で手洗いを呼びかけたり、各学年の廊下に消毒液を置いたりするなどしています。今後も、密を避ける、換気をする、ソーシャルディスタンスをとるといった感染対策を徹底していきます。



手洗いを呼びかける様子



業者による消毒の様子